



# 谷汲小だより

令和元年度 11月号  
11月22日発行  
揖斐川町立谷汲小学校

考えよう相手の気持ち 育てよう思いやりの心 ～「ひびきあいの日」の取組から

校長 福永一也

毎年12月10日は「世界人権デー」です。また4日から10日までは「人権教育週間」としても位置づけられています。

本校では、人権教育週間に先駆けて、11月21日に人権教育における行動力の育成を主たる目的とする取組である「ひびきあいの日」を設定し、道徳の授業と児童による「ひびきあい集会」を公開しました。その様子は、学校評議員、民生児童委員、主任児童委員、人権擁護委員、保護者の皆様にも見ていただきました。



「ひびきあい集会」では、「考えよう相手の気持ち 育てよう思いやりの心 ～谷っ子のかがやくすがた つながるころ～」をテーマに、各クラスがこのテーマに向けて取り組んできたことを発表しました。その内容は次の通りでした。

1年生…あいさつ・ぽかぽか言葉・よさ見つけ 2年生…ぽかぽか言葉・ぽかぽか行動  
3年生…ぽかぽかカード・一輪車・ぽかぽか宣言 4年生…ほめほめシャワー  
5年生…学び合い活動とかがやく見つけ 6年生…最高学年としての6年生・学級の仲間との協力  
すこやか学級…教え合い・助け合い・良さ見つけ ※「ぽかぽか」→心がぽかぽかと温かくなること

以上の子どもたちの発表を受けて、私は次のように話をしました。

昔、仏教を開いたお釈迦(しゃか)様は、地獄にいる人たちの前にごちそうを並べ、長さが1m以上もある箸(はし)を手渡した。その箸を使って食べるように言われた地獄の人たちは目の前のごちそうを食べようとするのだが、箸が長すぎるために口にごちそうは運べない。やがて地獄の人たちは痩せて、目がぎょろっとした鬼のような顔になっていった。

お釈迦様は極楽でも同じようにごちそうを並べ、この箸を手渡した。すると何と極楽の人たちはみんな、ごちそうを腹いっぱい食べることができた。なぜ食べることができたのか？ 極楽の人たちは正面に座っている人に、この箸で「どうぞ」と言って食べさせたのだ。食べさせてもらった人は「ありがとう」と言って、今度は違う人に食べさせた。極楽の人たちは、自分のことより先に、相手のことを考えて行動したのだ。

極楽の人たちの姿や心は、まさにこのひびきあい集会のテーマ「考えよう 相手の気持ち 育てよう思いやりの心」そのものだ。自分のことばかり考えている人がいたら、その人がいるところは地獄だ。反対に、周りの人のことを考え、思いやりの心をもって接すれば、その人がいるところは極楽となる。

皆さんは今日の集会で、素敵な「極楽の話」をたくさんしてくれた。これからも相手の気持ちを考えること、思いやりの心をもつことを大切にしていってほしい。

揖斐川町では、「ここにあっていい私～町民一人ひとりの人権が尊重されるまち～」の実現に向け、人権に関する取組が推進されています。今回の「ひびきあいの日」の活動を機に、今後も人権が尊重される学校・地域づくりに寄与していきたいと考えております。

## 12月の行事予定

- 5日(木) 6日(金) 9日(月) 個別懇談(4時間授業 給食あり 13時下校)  
10日(火) PTA本部役員決め(19:00~ 5年生保護者)  
11日(水) 研究会のため全校5時間授業(15時下校)  
20日(金) 谷汲中学校入学説明会(6年生児童・保護者参加)  
24日(火) 全校5時間授業(15時下校)  
26日(木) 第2学期終業式(15時下校)

月曜日は、会議、研修等のため、  
原則として、5時間授業です。

## 1月の行事予定

- 8日(水) 第3学期始業式(13時下校 給食あり)  
9日(木) PTA常任委員会  
24日(金) 研究会のため全校4時間授業(13時下校 給食あり)



リサイクル活動ありがとうございました。

10月19日(土) 小中合同リサイクル活動では、JAいびがわ谷汲支店の方々、保護者の方々、地域の方々にお世話になり、ありがとうございました。